

ルータ機能の詳細設定

光BBユニットのルータ機能は初期状態のままでもお使いいただけますが、ご自分でさらに詳細な設定を行いたい方は、次の手順で行ってください。

! ここまでのお操作で、インターネット接続に必要な設定はすべて完了しています。以降の作業は、光BBユニットのルータ機能をご自分で詳細に設定したいという方のみご参照ください。

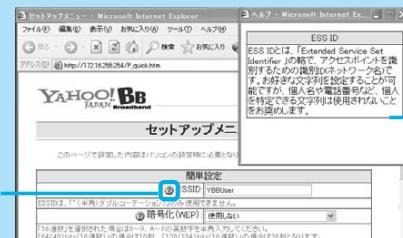
ルータの各種機能は、光BBユニットにLANケーブルで接続したパソコンから、ブラウザを利用して設定します。

ここでは、Internet Explorerで設定する手順を紹介します。

ヒント 説明文の表示

設定手順の途中で、わからぬことや用語の意味を確認したいときなどは、画面中の[?]をクリックすると、別画面で説明文が表示されます。

[?]を
クリック



関連した説明文が表示される

「セットアップメニュー」画面を表示する

- ① Internet Explorerで、次のアドレスにアクセスします。

<http://172.16.255.254/>

※ブラウザでホームページにアクセスする（表示させる）方法は、「ブラウザでホームページを見る」(☞P40) でご確認ください。

ログイン画面が表示されます。



ここに入力

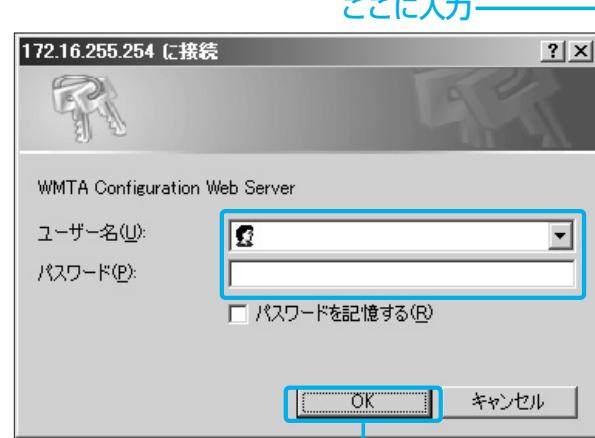
- ② [ユーザー名]と[パスワード]を入力します。

[ユーザー名] : ybbuser
[パスワード] : ybbuser (初期値)

※「ybbuser」はすべて半角小文字で入力してください。

パスワードは、任意のものに変更可能です（「パスワードの変更」☞P51）。

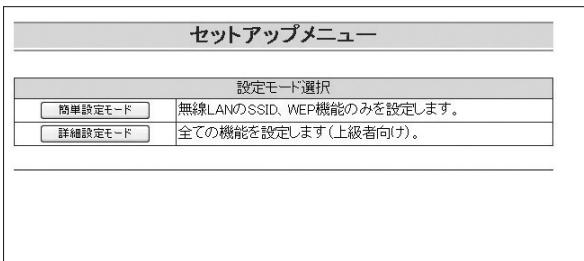
[OK]をクリックします。



ここをクリック

- ③ 「セットアップメニュー」画面が表示されます。

！ お使いの環境によっては、表示が異なる場合もあります。



ルータ機能の各種設定は、この「セットアップメニュー」画面から行います。

各種ルータ機能を設定する

ここでは次の4つの機能の設定方法を紹介します。必要に応じて設定を行ってください。

■ LANポート設定 (☞ P64)

ネットワークの設定によっては、光BBユニットのLANポートのIPアドレスを指定する必要があります。また、パソコンのIPアドレスを固定で割り当てたい場合も、こちらの手順を行ってください。

■ ポート転送（静的IPマスカレード）の設定 (☞ P66)

光BBユニットに、ネットワーク対応ゲームなどのネットワークアプリケーションのポート番号^(注)とパソコンのIPアドレスを設定します。ネットワークアプリケーションが利用できない場合に、ポート転送を設定することで使えるようになる場合もあります。

(注) アプリケーションで使用するポート番号に関しては、メーカーにお問い合わせください。

■ UPnP機能の設定 (☞ P68) ※Windows Me/XPでのみ利用可能

UPnP (Universal Plug and Play : パソコンや周辺機器をネットワークへ簡単に接続するための規格) を設定します。UPnPを利用することで、ルータに接続したパソコンからでも、特別な設定なしにUPnP機能対応インスタントメッセンジャーやネットワーク対応ゲームを利用することができます。

(注) UPnP対応ソフトウェアであっても、仕様によっては一部機能が利用できない場合もあります。詳しくは、メーカーにお問い合わせください。

■ パスワード変更 (☞ P70)

ルータ機能を設定する際に必要な [パスワード] (前ページの ②) を、任意のものに変更できます。

■ グローバルIPアドレスの表示 (☞ P72)

光BBユニットの取得したグローバルIPアドレスを確認できます。

LANポート設定

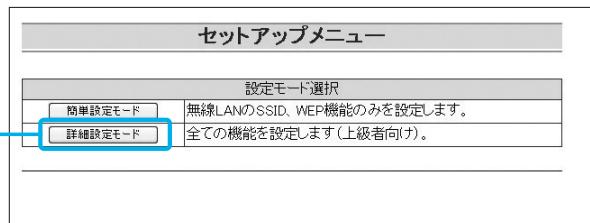
- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(☞ P42)をご覧ください。

- ② [詳細設定モード] をクリックします。

ここをクリック

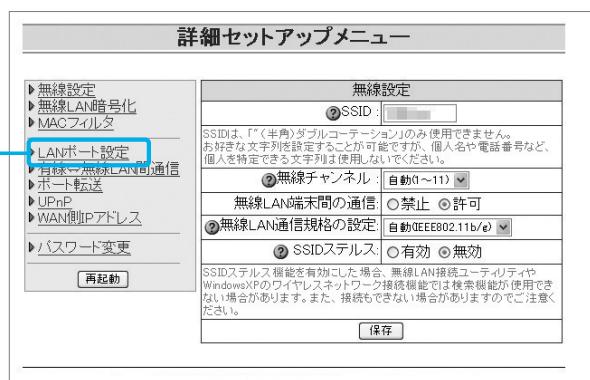
「詳細セットアップメニュー」画面が表示されます。



- ③ 左側に表示されたメニューから「LANポート設定」をクリックします。

ここをクリック

「LANポート設定」画面が表示されます。



- ④ 「LANポート設定」欄が、次のように表示されているのを確認します。

[IPアドレス] : 192.168.3.1

[サブネットマスク] : 255.255.255.0

通常は、初期値のままで利用できます。

ここを確認



- ⑤ 「割当IPアドレスの一覧設定」欄で、IPアドレスとMACアドレスを設定します。

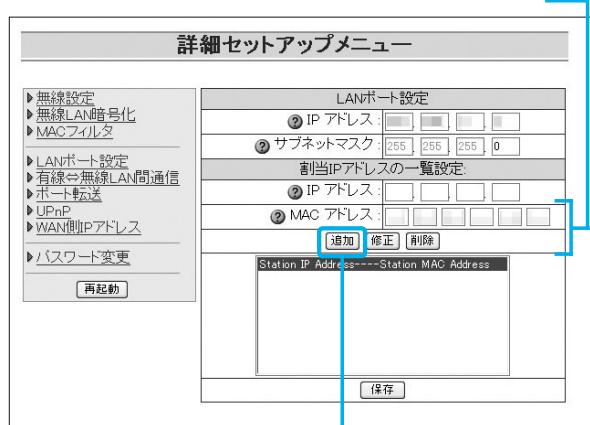
[IPアドレス] : パソコンに割り当てたいIPアドレス

[MACアドレス] : LANアダプタのMACアドレス

! 設定したIPアドレスは、忘れないようメモに残すなどの方法で保管してください。

[追加] をクリックします。

ここに入力



ここをクリック

ヒント

複数のパソコンを設定する場合には、⑤を繰り返して、割当IPアドレスを登録します。登録されたIPアドレスは、下の欄に表示されます。

ここに表示

| 割当IPアドレスの一覧設定 | |
|--------------------|----------------------|
| ② IP アドレス | <input type="text"/> |
| ② MAC アドレス | <input type="text"/> |
| 追加 修正 削除 | |
| Station IP Address | Station MAC Address |

保存

- ⑥ 割当IPアドレスの設定が完了したら、[保存]をクリックします。

ここをクリック

「設定内容を登録しました」と表示されます。

詳細セットアップメニュー

| LANポート設定 | |
|--------------------|------------------------------------|
| ② IP アドレス | <input type="text"/> |
| ② サブネットマスク | <input type="text"/> 255.255.255.0 |
| 割当IPアドレスの一覧設定 | |
| ② IP アドレス | <input type="text"/> |
| ② MAC アドレス | <input type="text"/> |
| 追加 修正 削除 | |
| Station IP Address | Station MAC Address |

保存

- ⑦ [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※引き続き、その他のルータ機能を設定する場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の④からをご覧ください。

詳細セットアップメニュー

設定内容を登録しました。
設定された内容を有効にするには再起動が必要です。
全ての設定を終えた後に、左下の<再起動>ボタンを必ずクリックしてください。

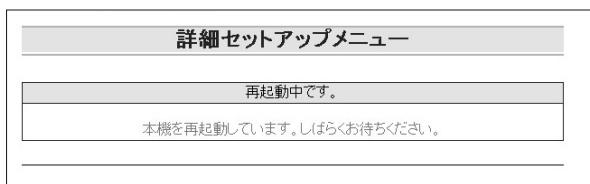
| LANポート設定 | |
|--------------------|------------------------------------|
| ② IP アドレス | <input type="text"/> |
| ② サブネットマスク | <input type="text"/> 255.255.255.0 |
| 割当IPアドレスの一覧設定 | |
| ② IP アドレス | <input type="text"/> |
| ② MAC アドレス | <input type="text"/> |
| 追加 修正 削除 | |
| Station IP Address | Station MAC Address |

再起動

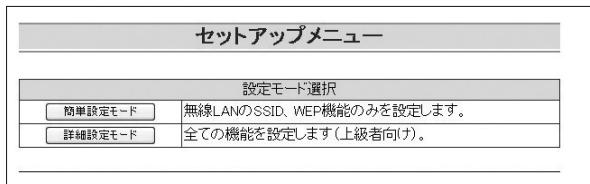
- ⑧ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。
[OK] をクリックします。



- ⑨ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままお待ちください。



- ⑩ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



LANポート設定は以上で完了です。

ポート転送（静的IPマスカレード）の設定

- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(P42)をご覧ください。

- ② [詳細設定モード] をクリックします。

ここをクリック →

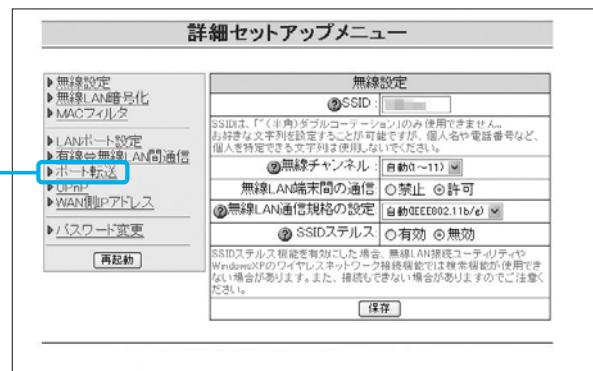
「詳細セットアップメニュー」画面が表示されます。



- ③ 左側に表示されたメニューから「ポート転送」をクリックします。

ここをクリック →

「ポート転送設定」画面が表示されます。



- ④ ご利用のアプリケーションに必要な設定内容を入力します。

[WAN側ポート番号 (RPort)] :

インターネットからアクセスされるポート番号を入力します。

[プロトコル (Proto)] :

[TCP] または [UDP] を選択します。

[転送先ポート番号 (LPort)] :

転送先のポート番号を入力します。

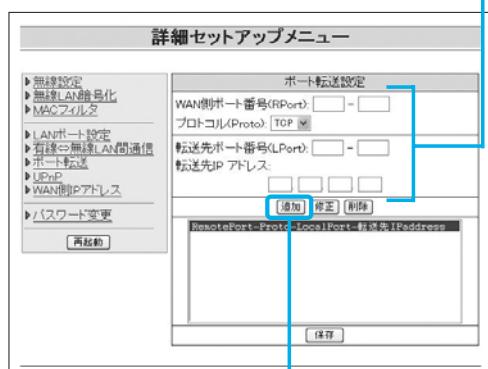
[転送先IPアドレス] :

転送したいIPアドレスを入力します。

! ここで設定するポート番号は、アプリケーションによって異なります。アプリケーションの製造元のメーカーにお問い合わせください。

[追加] をクリックします。

ここに入力 →



ここをクリック →

ヒント 複数のポート転送を設定する場合には、④を繰り返して登録します。登録されたポート番号は、下の欄に表示されます。

- ⑤ ポート転送設定をすべて設定したら、[保存] をクリックします。

ここをクリック

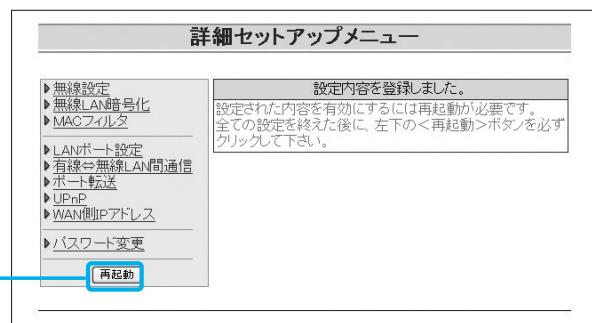
「設定内容を登録しました」と表示されます。



- ⑥ [再起動] をクリックします。

ここをクリック

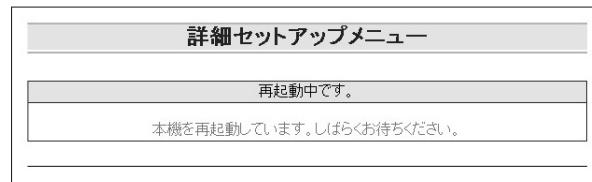
*引き続き、その他のルータ機能を設定する場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の ④ からをご覧ください。



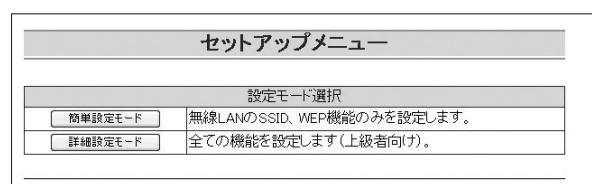
- ⑦ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。

[OK] をクリックします。

- ⑧ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままお待ちください。



- ⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



ポート転送の設定は以上で完了です。

UPnP 機能の設定

※初期値では「有効」に設定されています。

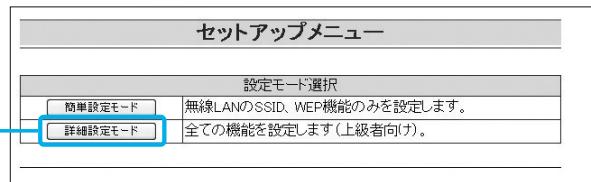
- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(P42)をご覧ください。

- ② [詳細設定モード] をクリックします。

ここをクリック

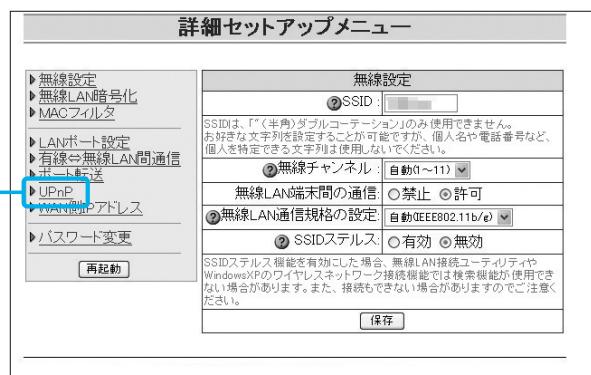
「詳細セットアップメニュー」画面が表示されます。



- ③ 左側に表示されたメニューから「UPnP」をクリックします。

ここをクリック

「UPnP機能」画面が表示されます。



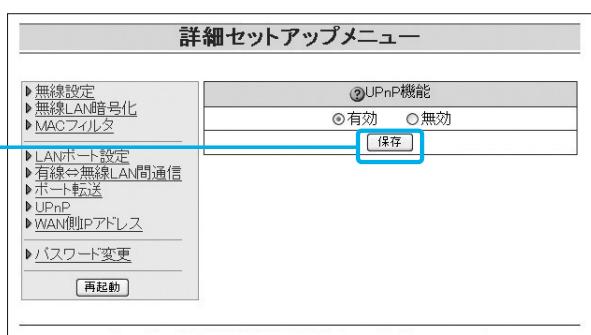
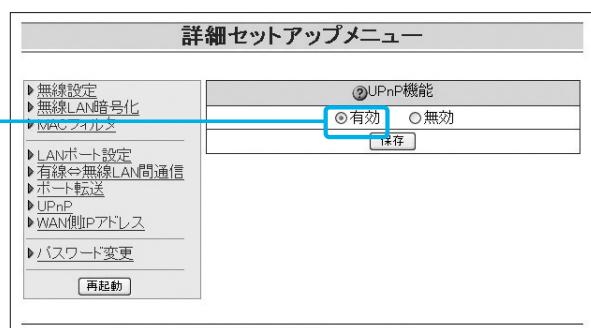
- ④ [有効] をクリックします。

ここをクリック

- ⑤ [保存] をクリックします。

ここをクリック

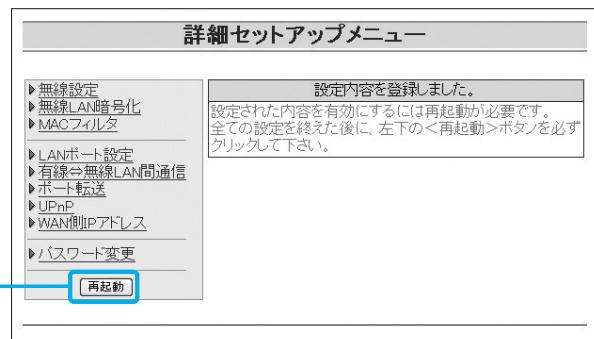
「設定内容を登録しました」と表示されます。



⑥ [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※引き続き、その他のルータ機能を設定する場合は、ここで【再起動】をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の④からをご覧ください。

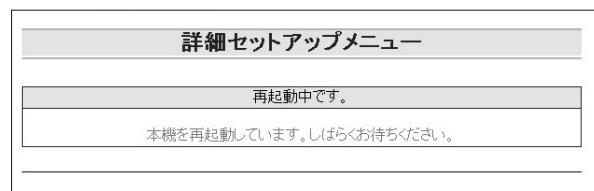


⑦ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。

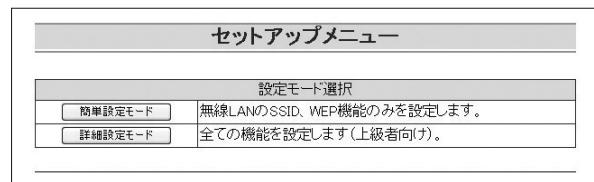
[OK] をクリックします。



⑧ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままお待ちください。



⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



UPnP機能の設定は以上で完了です。

パスワード変更

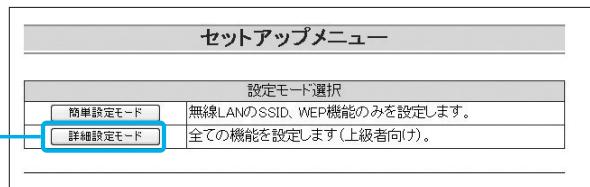
- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(P42)をご覧ください

- ② [詳細設定モード] をクリックします。

ここをクリック

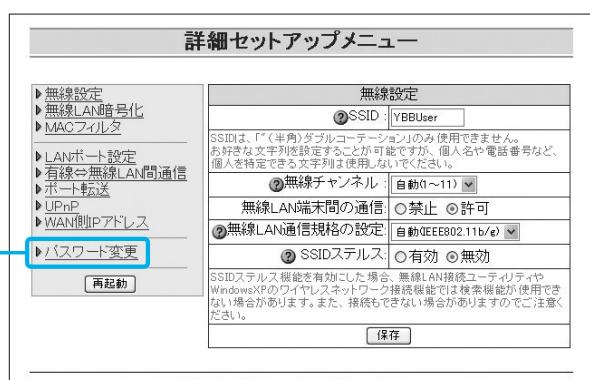
「詳細セットアップメニュー」画面が表示されます。



- ③ 左側に表示されたメニューから「パスワード変更」をクリックします。

ここをクリック

「パスワード変更」画面が表示されます。



- ④ 新しいパスワードを設定します。

[現在のパスワード] :

現在のパスワードを入力します。

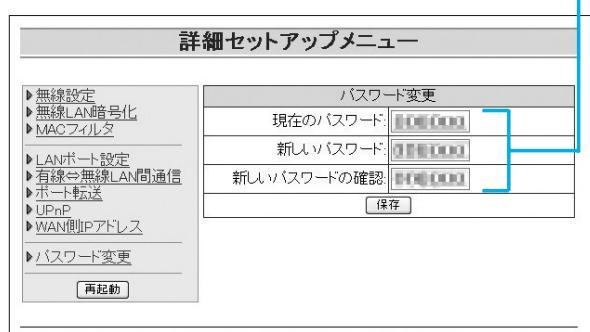
[新しいパスワード] :

変更したいパスワードを入力します。

[新しいパスワードの確認] :

確認のため、もう一度新しいパスワードを入力します。

ここに入力



- ⑤ [保存] をクリックします。

ここをクリック

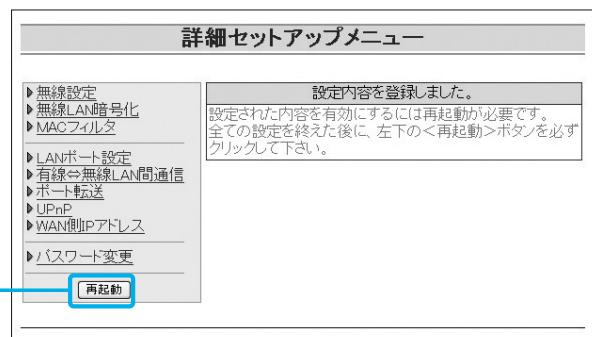
「設定内容を登録しました」と表示されます。



⑥ [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※引き続き、その他のルータ機能を設定する場合は、ここで【再起動】をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の④からをご覧ください。

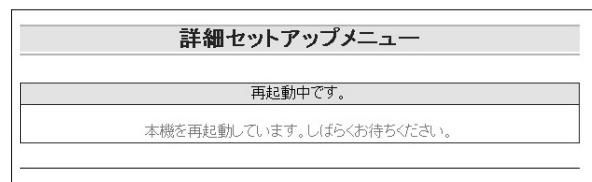


⑦ 光BBユニットの再起動状態を確認する画面が表示されます。

[OK] をクリックします。



⑧ 設定した内容を保存するために、光BBユニットが再起動されます。しばらくそのままでお待ちください。



⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



パスワード変更は以上で完了です。

グローバルIPアドレスの表示

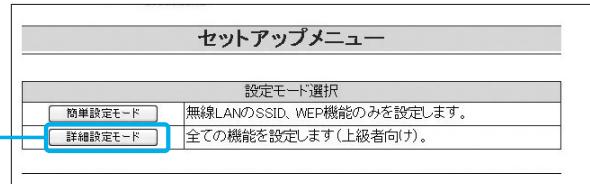
- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー画面を表示する」(☞ P42) をご覧ください。

- ② [詳細設定モード] をクリックします。

ここをクリック →

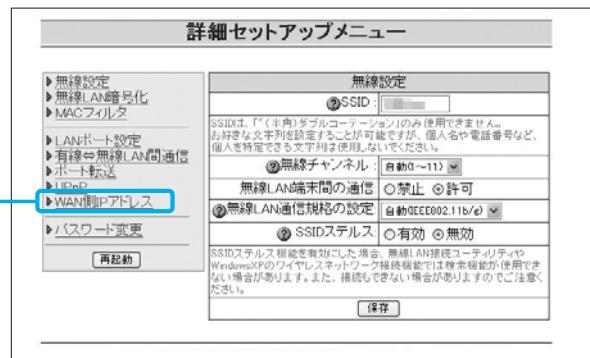
「詳細セットアップメニュー」画面が表示されます。



- ③ 左側に表示されたメニューから「WAN側IPアドレス」をクリックします。

ここをクリック →

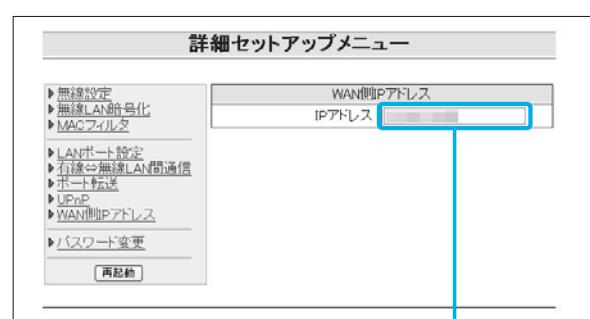
「ポート転送設定」画面が表示されます。



- ④ 光BBユニットの取得しているグローバルIPアドレスが表示されます。

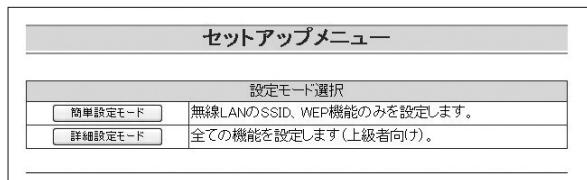
!

- 「IPアドレス」欄に「WANリンクダウン」と表示される場合は、正しく接続されていない可能性があります。「通信機器を接続する」(☞ P13) をご参照のうえ、配線をご確認ください。
- 「IPアドレス」欄に「IPアドレス未取得」と表示される場合は、光BBユニットがグローバルIPアドレスを取得できていません。光BBユニットを再起動に行ってみてください。



ここを確認

- ⑤ ブラウザの「戻る」をクリックして、「セットアップメニュー」画面に戻ります。



グローバルIPアドレスの表示は以上で完了です。

〈光BBユニットの主な仕様〉

| | |
|--------------------------|--|
| 外寸 スタンダード装着時 (縦置き) | 87(W)×194(H)×238(D)mm(無線LANカード非装着時) ※無線LANカード装着時、87(W)×194(H)×約268(D)mm |
| 質量 | 本体：約500g ACアダプタ：約148g |
| 電源 | ACアダプタ |
| 入力 | 100V (50/60Hz) |
| 出力 | DC16V/1.1A |
| 最大消費電力 | 5.96W |
| 動作温度 | 5°C～40°C |
| 動作湿度 | 15%～85%以下 ※ただし結露なきこと |

〈通信に関する仕様一覧〉

| | WAN | LAN | 無線LAN |
|------|---|---|---|
| 準規格 | IEEE 802.3/IEEE 802.3i/ IEEE 802.3u/IEEE802.3x | IEEE 802.3/IEEE 802.3i/ IEEE 802.3u/IEEE802.3x | IEEE 802.1 1b/g (自動認識) |
| 伝送速度 | 10/100Mbps (自動認識) | 10/100Mbps (自動認識) | [802.11b]11/5.5/2/1Mbps(速度自動切替) [802.11g]54/48/36/24/18/12/9/6Mbps(速度自動切替) |
| | WANポート WAN IP取得 プロトコル | RJ-45 (1ポート) DHCP | 周波数帯 2.4GHz帯 チャンネル数 1～13ch(自動設定時1～11ch) アンテナ方式 ダイバシティ方式(内蔵型) |
| | | LAN ポート | RJ-45 (4ポート) |

- ・「ソフトバンク」、「=SoftBank」は当社またはグループ会社の登録商標または商標です。
- ・本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- ・本冊子の製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
- ・記載内容は2006年2月8日現在のものです。
- ・サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- ・Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・Mac OSは米国Apple Computer Inc.の商標または登録商標です。
- ・その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- ・本冊子の本文中では™、®マークは明記しておりません。

発行元 ソフトバンクBB株式会社 監修 ヤフー株式会社

2006年2月8日発行

HST020502

- 本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- 本冊子の製品に対する記述は情報を提供とする目的で書かれたもので、保証するものではありません。